

ボランティアで国際貢献 青年海外協力隊員が表敬訪問



▲抱負を語る阿部さんと植田さん

平成十八年度の第二次青年海外協力隊員として派遣が決まった阿部年登さんと植田みゆきさんが十二月二十一日、岩田町長に出発の挨拶に訪れました。

青年海外協力隊には厳しい審査の結果、島根県から三名が選抜され、その中で二名が奥出雲町から選ばれました。阿部さんは小馬木の出身で、教員の資格があることから、中米のグアテマラ共和国に派遣され、小学校教諭として初等教育の改善、児童の学力向上に努めます。

植田さんは三成の出身で、助産師の資格を生かし中米のパナマ共和国で妊娠期・産褥期の母親教室、健康教育、様々な保健セミナーや健診、予防接種の推進等の活動を行います。

出発にあたり二人からは「国際協力に参画でき、とてもうれしく思います。現地の方と協力し、少しでもお役に立てるようがんばりたい」と決意の言葉がありました。二人とも任期は二年の予定で、日本の代表として国際貢献活動に従事します。

更なる精進を 剣道越年稽古

新年に更なる精進を誓う剣道の越年稽古が大晦日から明けけて元旦の早朝にかけて仁多郡剣道連盟の主催で仁多中学校武道場において行われました。

午後十一時から始まった稽古会には岩田町長、若槻教育長をはじめ多くの来賓、町内の小・中学生、帰省中の大学生、社会人等また今年には県内の高校からも参加があり、約百人が参加しました。参加者は恩師や先輩、後輩等と剣を交え昨年の稽古を納

仁多乃炎太鼓 年越し演奏会



▶演奏会の様子

め、新年を迎えると参加者全員で稽古始め式を行いました。米原郡剣道連盟会長からは「一人一人が日々稽古に励み奥出雲町の名を全国に広めてほしい。また今年には猪年ですので、各自が目標に向かって突き進んでほしいと思います」と挨拶がありました。奥出雲町の剣道は、この厳しい稽古から始まる鍛錬の成果で、県大会、全国大会の常連となっています。今年も各種の大会で大活躍してくれることでしょう。

年越しの風物詩「仁多乃炎太鼓年越し演奏会」には、山田孝之助会長、岩田町長が新年の挨拶を行い、「響け希望の年へ」をキャッチフレーズに、大晦日から元旦にかけて島根県仁多土木事業所前の広場において開催されました。「行く年に感謝し来る年に希望を」との願いを込めて毎年行われているこの演奏会は、今回で十五回目を数え町内外から多くの方が訪れました。炎太鼓の「深山」で幕を開け



▶熱の入った稽古

た演奏会では、町内の子供たちで結成されている飛炎太鼓のかわいい演奏、「たたら囃子」、「閃光」など炎太鼓によるお馴染みの曲が披露、観衆の中からも飛び入りで踊りの披露などが行われました。また、新年を迎えると会場では記念の紅白もちが配られました。フィナーレでは「打てや囃さん」の曲に合わせて勇壮な太鼓演奏と軽快なダンスが披露され、賑やかに新年を迎えました。

奥出雲町 朝日新聞で県下町村トップの紹介

朝日新聞で毎週月曜日に掲載されている「週間まちぶら」のコーナーで、昨年、奥出雲町は松江市、出雲市に次いで3位、県下町村ではトップとなる掲載が新聞紙上で発表されました。

全国ブランドとなった仁多米、小説「砂の器」舞台の地、全国に先駆けた様々な施策の展開など地域一体となった町づくりの成果が評価されたものです。

新聞では「取材するたびに記者を引きつける深みがあり、愛着が強まっています」と紹介されました。

また読者プレゼントでも「仁多米・今摺自慢」は、最も多くの応募を頂いており、多くの方から高い評価を受けていることがうかがえます。

これからも全国に誇れる町づくりを皆で進めていきましょう。



第十一回中四国中学校 選抜剣道大会

第十一回中四国中学校選抜剣道大会が十二月十日、町民体育館において開催されました。

新チームになって最初の大きな試合となる今大会には、中国、四国地方からの選抜校、剣道の盛んな九州からの招待校を合わせた男女各二十四校が参加し、熱戦が展開されました。

地元の横田中学校は、健闘しましたが、惜しくも予選リーグを突破できず、仁多中学校は、ベスト8に進出しましたが、決勝戦には進出できませんでした。

また前日には、参加校による練成大会（練習試合）が行われ、技術の向上、礼儀作法の鍛錬に努めました。

大会成績

男子の部	優勝	呉市立阿賀中学校 (広島県)
女子の部	優勝	出雲市立第三中学校 (島根県)
準優勝	出雲市立大社中学校 (島根県)	

水道の凍結防止対策について

夜の冷え込みには気をつけましょう

気温が0℃以下になりますと、防寒の不完全な水道管は、凍ったり、破裂したりします。早めに冬じたくしましょう。特に、

- 水道管がむき出しになっているところ
 - 水道管が北側にあるところ
 - 風当たりの強いところ
- にある水道管は、要注意です。

水道管が破裂した時

まず、止水せんをしめて水を止めます。そして、破裂した部分に布テープを巻きつけて応急手当をしてから、水道工事指定店へ修理をお申し込みください。

水道が凍って出ない時

タオルをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけてとがします。熱湯をかけると破裂やヒビ割れすることがありますので、ご注意ください。

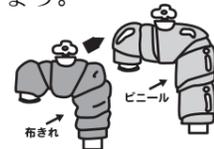


防寒の仕方

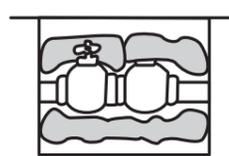
①保温材を巻きます。蛇口が破裂しやすいので、上まで完全に包んでください。



②手近なものとして毛布、布などがあります。それを当てて、その上からビニールなどを巻き、保温材がぬれないようにしましょう。



③メータボックスの中を使い古しの毛布や布切れ、発泡スチロールなどを入れ、保温してください。



■お問い合わせ先／役場水道課
☎52-2676